「これからの都市公園のあり方」について
～ポストコロナ時代を踏まえて～

令和4年1月31日

都市政策課

ご意見を伺いたい項目

● ポストコロナ時代の県営都市公園に、たくさんの人が来ていただくためには、どのような取組が必要か。

目次

１．県営都市公園の現状　…　3～16

２．公園を取り巻く状況　…　17～20

３．めざすべき姿　…　21

４．これからの公園における取組　…　22～23

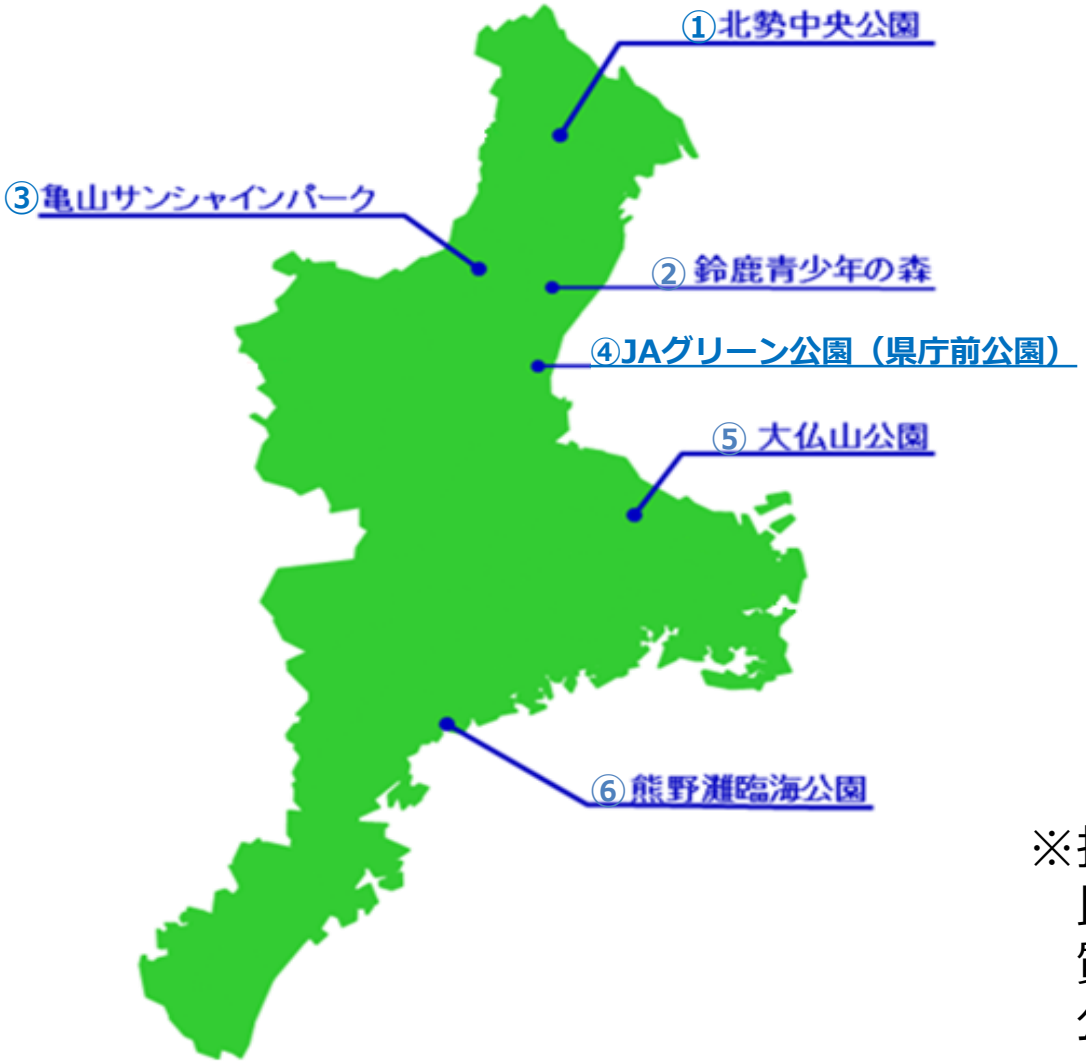
1.県営都市公園の現状

県営都市公園とは

県が都市公園法第２条に基づいて都市計画区域内に設置する公園又は緑地

公園の区分

県土整備部が所管する県営都市公園



令和３年４月１日現在で、
県営都市公園は下記の６公園

① 北勢中央公園
② 鈴鹿青少年の森
③ 亀山サンシャインパーク
④ JAグリーン公園（県庁前公園）
⑤ 大仏山公園
⑥ 熊野灘臨海公園

６公園のうち５公園で
指定管理者制度（※）を導入

H18・・・熊野灘臨海公園
H20・・・北勢中央公園、鈴鹿青少年の森、
亀山サンシャインパーク、大仏山公園

※指定管理者制度
民間のノウハウを活用し、住民サービスの質の向上と行政コストの削減を図るため、公の施設の管理運営を民間事業者等が代わって行う制度

1.県営都市公園の現状

①北勢中央公園

場所：四日市市、いなべ市、菰野町
供用開始年：平成５年
供用面積：４０．６ha
利用者数：約２４万人（令和元年度）
設置目的：良好な自然環境の保全を図るとともに、スポーツ・レクリエーション活動、自然とふれあいの場を提供する
特徴：野球場、テニスコート等を備えた広大な公園

平面図

野球場

芝生広場

イベント(北中マルシェ)

1.県営都市公園の現状

イベント実施状況（令和元年度）

令和２年１月１１日・１２日	凧あげをしよう
令和元年１２月２２日	正月飾りづくり
令和元年１２月１日	森の実りでクリスマス飾り
令和元年１１月９日	北中マルシェ２０１９
令和元年１０月１９日	森の実りでけん玉づくり
令和元年９月２１日	シャボン玉＆らくがきdeあそぼう！
令和元年８月１日～８月３１日	北勢中央公園からの挑★戦★状～VOl.6 ペットボトルロケットをつくって遊ぼう
令和元年７月７日～令和元年７月２０日	七夕の短冊募集＆展示
令和元年６月１日	ホタル観察会
令和元年５月１９日	春の自然観察会
平成３１年４月１日～令和元年５月３１日	大募集！！スマホ＆携帯で撮って送ろう 『北中の春』

1.県営都市公園の現状

②鈴鹿青少年の森

場所：鈴鹿市
供用開始年：昭和４７年
供用面積：５１．３ha
利用者数：約３２万人（令和元年度）
設置目的：青少年が自然の中で野外活動に親しみ、団体活動を通じて社会連帯意識を強め、心身ともに健康で豊かな青少年を育成する
特徴：鈴鹿青少年センターと一体的に利用

平面図

1.県営都市公園の現状

イベント実施状況（令和元年度）

令和２年２月２２日	森の感謝祭
令和２年２月９日	野鳥観察会
令和２年１月31日	湿地帯の保全活動
令和元年12月15日	「迎春」寄せ植え講座
令和元年12月8日	ディスクゴルフ体験会
令和元年11月24日	親子でアウトドアクッキング
令和元年11月17日	クリスマスリース作り
令和元年11月16日	木の実を学ぼう！
令和元年11月10日	「モスビー」をつくろう♪＆多肉植物寄せ植え講座
令和元年11月3日	ファミリーレクリエーションのつどい＆やき芋づくり
令和元年11月2日	薬草・薬樹を学ぼう
令和元年10月24日	グラウンド・ゴルフ大会
令和元年10月20日	秋の婚活BBQパーティーin鈴鹿2019 参加者募集
令和元年10月5日	自然観察会（きのこ観察会）
令和元年９月２９日	秋の湿地帯植物観察会
令和元年９月２８日	自然観察会（植物観察会）
令和元年８月３日、１８日	親子木工教室
令和元年８月３日	自然観察会（灯火採集）
令和元年６月８日	湿地帯植物観察会
令和元年６月５日	いきいきウォーキング教室
平成３１年４月７日	婚活BBQパーティ

1.県営都市公園の現状

③亀山サンシャインパーク

場所：亀山市
供用開始年：平成１５年
供用面積：１４．２ha
利用者数：約７８万人（令和元年度）
設置目的：高速道路の利用者に休息空間を提供するとともに地域住民の憩いの場を提供する
特徴：東名阪亀山PAと一体となるハイウェイオアシス

平面図

オアシス館

バーベキュー施設

イベント（カヌー親子体験）

1.県営都市公園の現状

イベント実施状況（令和元年度）

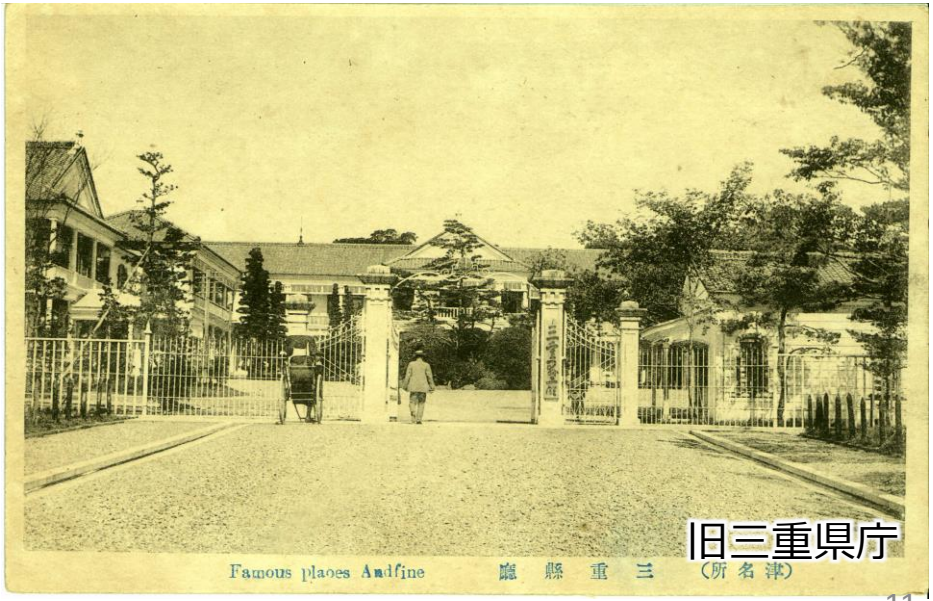
令和２年１月１日～３日	亀山ハイウェイオアシスで楽しむお正月イベント
令和元年１２月４日～	冬のイルミネーション
令和元年１１月１０日	亀山サンシャインパーク「秋のフェスティバル」
令和元年８月４日	親子でチャレンジ～カヌー親子体験
平成３１年４月２７日～令和元年５月５日	春のフェスタ

④ＪＡグリーン公園（県庁前公園）

場所：津市
供用開始年：昭和４７年
供用面積：０．６ha
利用者数：計測してない
設置目的：オフィス街の貴重な憩いの場を提供する
特徴：旧三重県庁舎の跡地を利用

噴水池

平面図



旧三重県庁

1.県営都市公園の現状

⑤大仏山公園

場所：伊勢市、明和町、玉城町
供用開始年：昭和６３年
供用面積：３７．８ha
利用者数：約２２万人（令和元年度）
設置目的：恵まれた自然環境の中で地域住民が憩い、
スポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、
明るい健康的な心身をつくる場を提供する
特徴：野球場、テニスコート等を備えた広大な公園

平面図

テニスコート

野球場

イベント（オータムフェスタ）

1.県営都市公園の現状

イベント実施状況（令和元年度）

令和元年１０月１９日	大仏山公園オータムフェスタ
令和元年８月１０日、２４日	天体望遠鏡による星の観察会
平成３１年４月６日～令和元年６月３０日	近藤健治氏　花の写真展
令和元年５月１８日	大仏山公園　スプリングフェスタ

1.県営都市公園の現状

⑥熊野灘臨海公園

場所：紀北町
供用開始年：昭和５３年
供用面積：６７．５ha
利用者数：約６６万人（令和元年度）
設置目的：大都市地域からのレクリエーション需要に対応するとともに、豊かな自然の中で地域住民がレクリエーション活動などを通じて心身をリフレッシュする場を提供する
特徴：全国で最初にレクリエーション都市として指定された公園
豊かな自然を活かしたオートキャンプ場、コテージ、道の駅、海水浴場を有する

オートキャンプ場

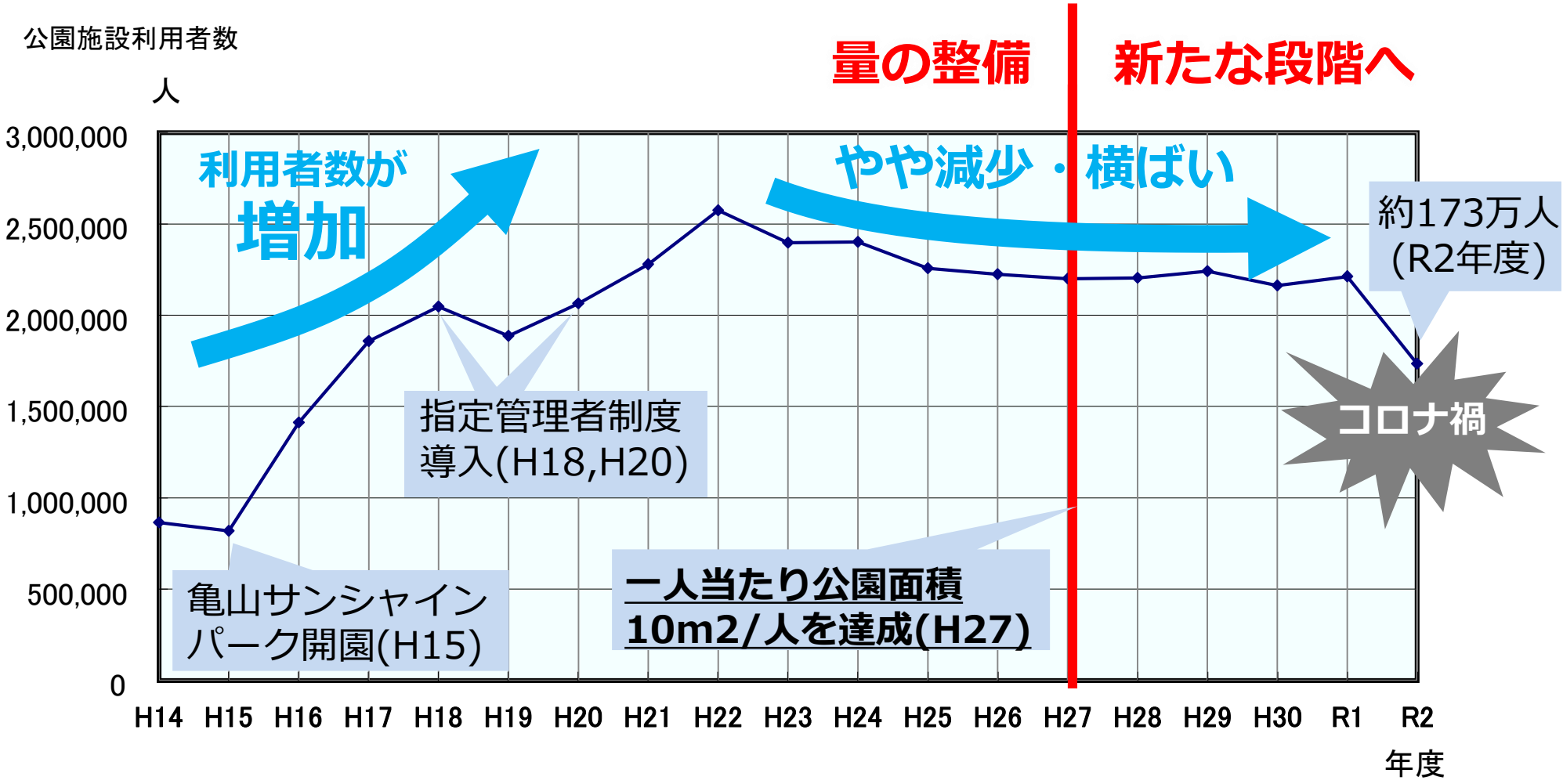
海水浴場

イベント（古道まつり：道の駅マンボウ）

イベント実施状況（令和元年度）

令和元年１２月３１日	年越しそば
令和元年１２月２７日	門松つくり
令和元年１１月　３日	古道まつり
令和元年７月１３日～８月３１日 の隔週土曜日	キャンプファイアー
令和元年７月１３日～８月３１日 の隔週土曜日	ビンゴゲーム大会
令和元年７月１３日～８月３１日	こどもシアター
令和元年７月１３日～９月３０日	ミニ縁日
令和元年６月２３日	投げ釣り大会
平成３１年４月　１日～１０月３１日	まるごと海体験

県営都市公園施設利用者数の推移

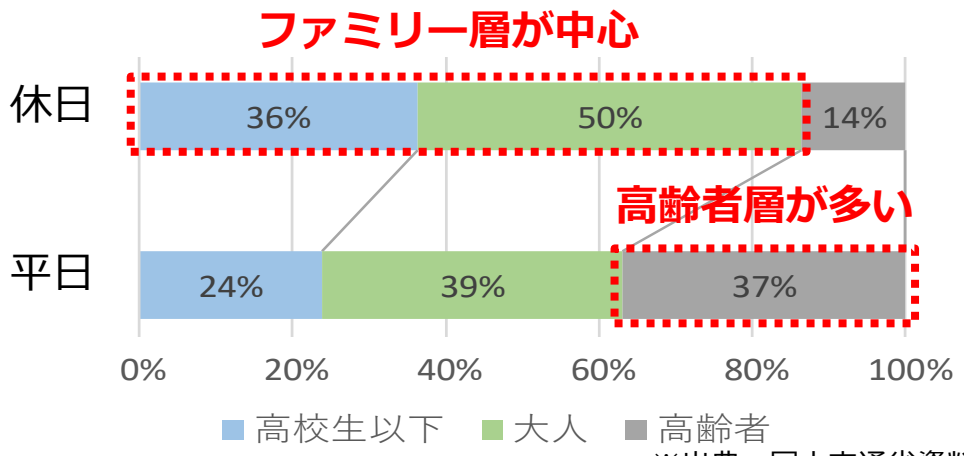


国の目標値：住民１人当たりの都市公園面積が１０m2以上であること

2.公園を取り巻く状況

○変化・多様化する利用者のニーズ

年齢別利用比率（大仏山公園）（R3年度）



※出典：国土交通省資料

休日と平日で
利用者の
年齢層が
大きく異なる

**幼児から
高齢者まで
幅広い世代の
ニーズへの
きめ細かな
対応が必要**

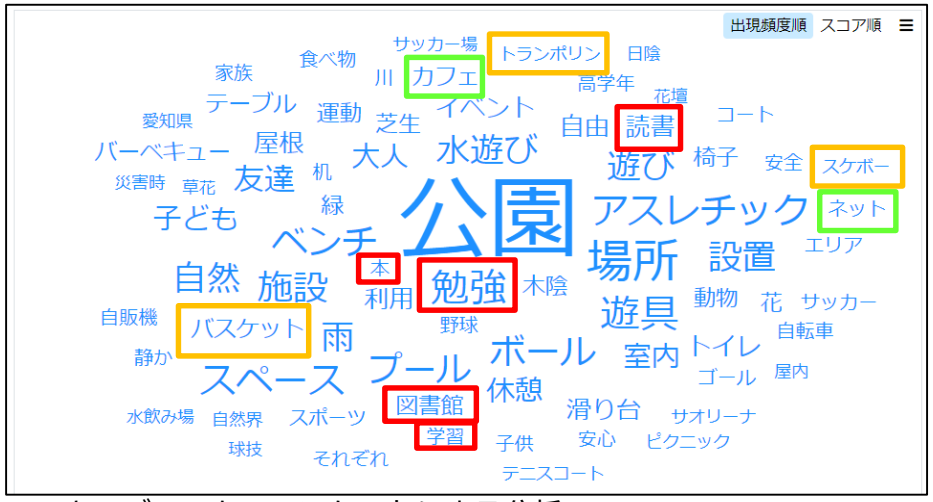
休日の利用状況（大仏山公園）

平日の利用状況（大仏山公園）

2.公園を取り巻く状況

○変化・多様化する利用者のニーズ

子どものニーズ（R3年度）

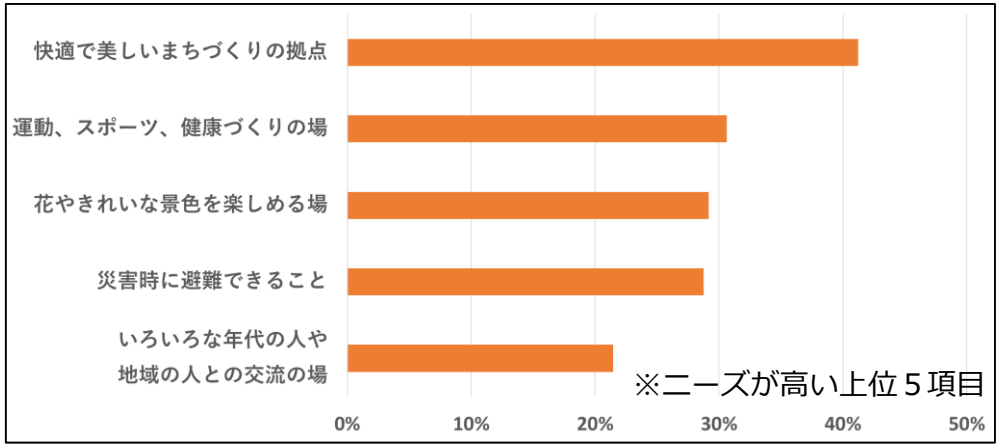


※キッズモニターアンケートによる分析
※ユーザーローカル テキストマイニングツール
(https://textmining.userlocal.jp/)による分析

子どもたちが
「自分ならこんな公園をつくってみたい」、「広い公園でやっていたら楽しい」と思うこと（自由記述）

- **勉強や読書をオープンスペースで**
- **スケボーなど流行のスポーツ**
- **カフェやネットなど**

高齢者のニーズ（H26年度）



※出典：国土交通省資料

高齢者が、公園に期待する役割
（複数回答可）

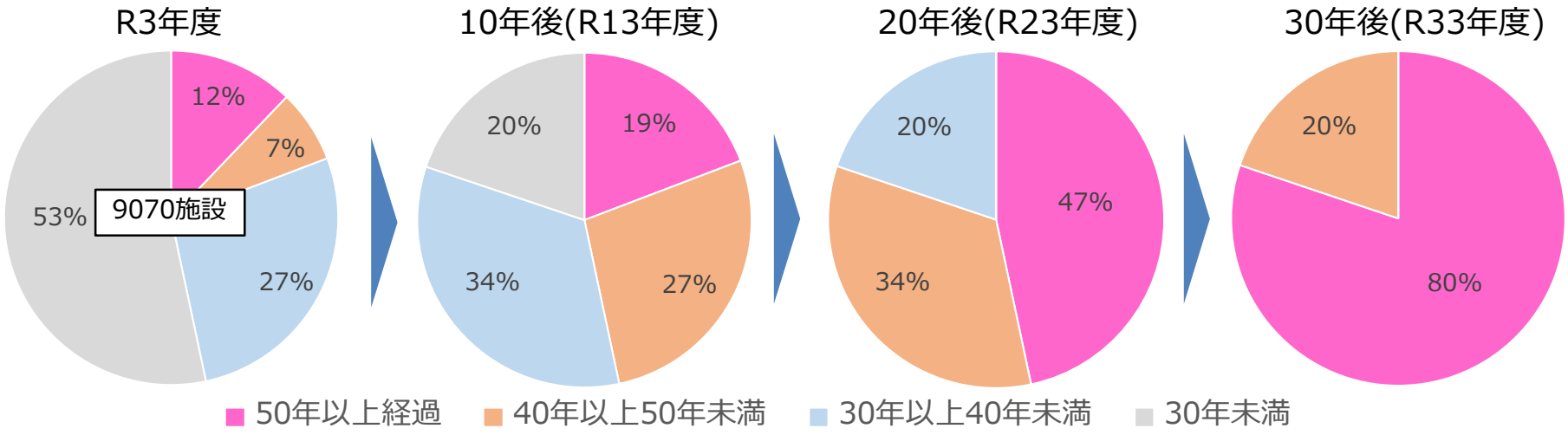
- **快適で美しいまちづくり**
- **健康や命にかかわること**
- **多くの人とふれあえる**

2.公園を取り巻く状況

○都市公園施設の老朽化

老朽化が急速に進行

県営公園施設の経過年数



老朽化した園路

老朽化したプール（使用中止）

快適に利用してもらうためには、適切な施設の維持管理・更新が必要

2.公園を取り巻く状況

○ポストコロナに対応した公園整備

＋新たな機能

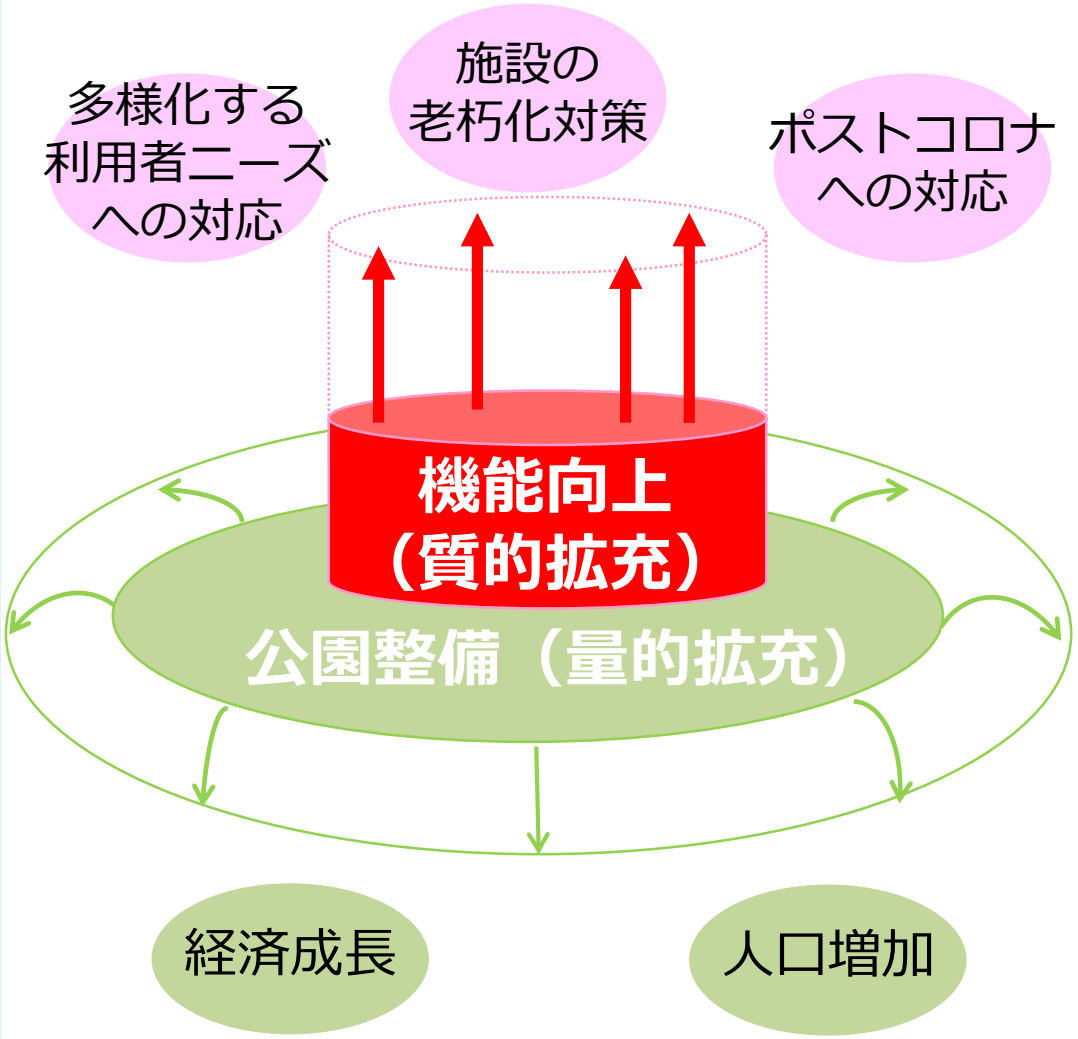
ワーケーション
DX化

出典：国土交通省資料

公園が持つ緑とオープンスペースの機能を最大限に活用

3.めざすべき姿

量から質への転換



量から質へ

- 多様化するニーズに対応した公園にリニューアル
- 維持管理・運営水準の向上
- 緑とオープンスペースが持つ多機能性を最大限に活用

- **民間活力のさらなる活用**
- **ポストコロナに向けた公園づくり**

4.これからの公園における取組

○民間活力のさらなる活用

Park-PFIの活用

鈴鹿青少年の森

民間活力導入に向けてのキッチンカーイベント

多様な主体の連携（官民連携）による公園づくりの推進

地域住民による花壇の整備

地域イベントの開催

民間のノウハウのさらなる活用

民間事業者が公園内にカフェ・売店等を設置し、
売上を施設整備等のサービス水準向上に還元

4.これからの公園における取組

○ポストコロナに向けた公園づくり

ワーケーションの推進

広域的な集客力を強化

オープンエアミーティング

健康遊具の設置　遊具等の抗菌加工

コロナ禍の中、幅広い世代が安心して
いつでも気軽に運動できる

DXの活用

デジタルサイネージ

ご意見を伺いたい項目

●ポストコロナ時代の県営都市公園に、たくさんの人に来ていただくためには、どのような取組が必要か。

例えば・・・

- もっと公園づくりに参画してもらうためには・・・？（官民連携）
- どのような新技術（DX等）が使えるのか・・・？（ポストコロナ）
- 個々の公園では・・・？

【参考】先進取組事例

○民間活力のさらなる活用

中央緑地（四日市市）

R３.４ オープン

Park-PFIにより、整備から管理・運営にあたり、地元団体や企業等と連携を図り、新たな賑わいを創出

松阪市総合運動公園（松阪市）

スケートパーク場（H３１．４オープン）

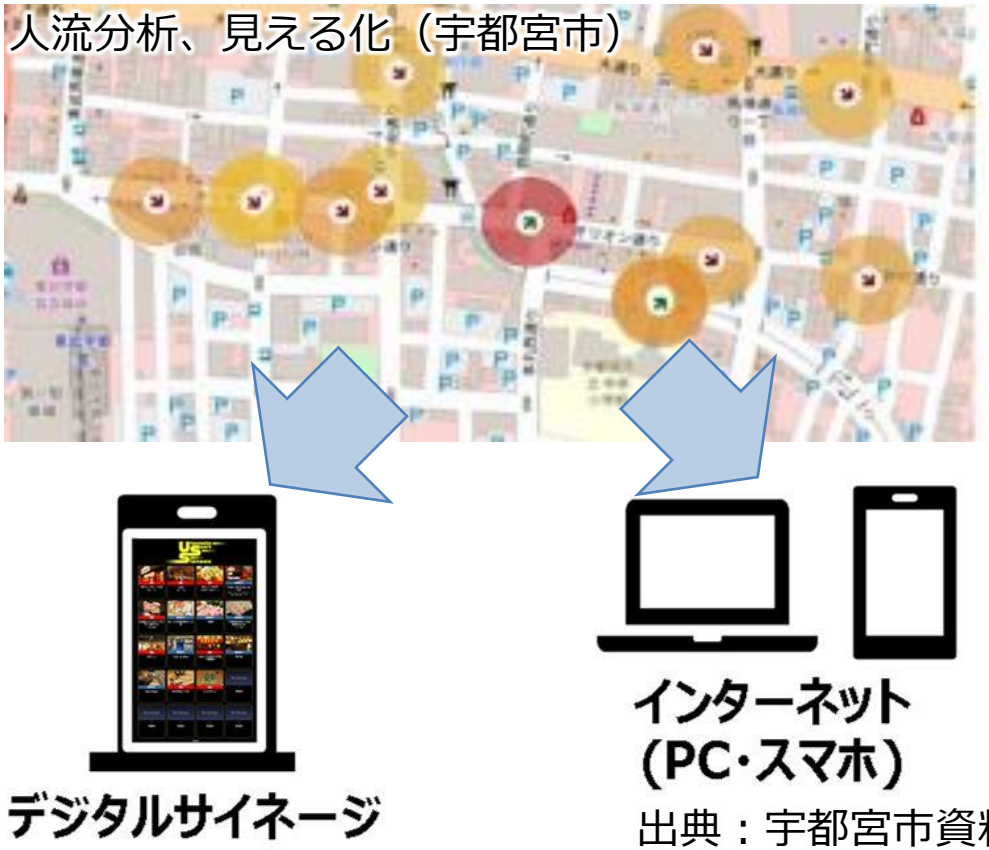
愛好家やスケート協会などと協議を行い、利用者のニーズに合ったスケートパークを建設することで、利用者数が増加

○ポストコロナに向けた公園づくり

ワーケーションの推進

・ログキャビンをワーケーション向けに改装
・アクティビティーの一環として、外来種駆除活動（地域貢献）

DXの活用



・混雑を避けて中心市街地を楽しむためのリアルタイム情報発信
・Wi-Fiで通行人数を把握し、デジタルサイネージなどで情報発信